

株式会社ユウシュウ建物との事業統合に関する 基本合意書の締結について

当社と株式会社ユウシュウ建物（代表取締役社長 吉川智三）は、この度、2020年4月1日をもちまして事業統合を行う旨の基本合意書を締結しましたのでお知らせいたします。なお、本事業統合は2019年12月に開催予定の両社の臨時株主総会の決議を前提としております。

【事業統合の目的】

両社は旧第一銀行（現みずほ銀行）の関連業務を担う会社として設立され、現在は共に不動産賃貸事業を主たる事業として展開しており、清和綜合建物株式会社は首都圏並びに関西圏等にオフィスビル・商業系ビル・住居系ビル計 60 余棟を保有し、株式会社ユウシュウ建物は首都圏に住居系ビルを主体に 10 余棟を保有しております。

不動産賃貸事業を取り巻く環境は、オフィスニーズの多様化の進展やレジニーズの動向変化が顕著である等大きく変化してきております。こうした変化に的確に対応していくため、両社は従来からの緊密な資本関係や事業協力関係を更に発展させ、経営資源を統合することで、安定した経営基盤の構築と事業展開力の強化を目的として事業統合を行うことに合意いたしました。

統合後は両社に共通する「お客さまとの出会いを大切にし、快適な空間を創造・提供することで社会に貢献する」経営理念の下で、これまで同様に堅実な経営により安定的・持続的な成長を目指してまいります。

【事業統合の要旨】

・統合の方式

株式会社ユウシュウ建物を吸収分割会社、清和綜合建物株式会社を吸収分割承継会社とする会社分割により、株式会社ユウシュウ建物の不動産事業を清和綜合建物株式会社が承継する予定であります。

・株式の割当比率

清和綜合建物株式会社および株式会社ユウシュウ建物から独立した第三者機関による分割比率に関する算定書に基づき、株式会社ユウシュウ建物の株主が保有する同社の株式 1 株について一定の割当比率により清和綜合建物株式会社の株式を交付する予定であります。

・事業統合の日程

基本合意書締結	2019年3月19日
臨時株主総会	2019年12月頃（予定）
吸収分割の効力発生日	2020年4月1日

【事業統合後の状況（予定）】

商号：清和綜合建物株式会社

本社所在地：東京都港区芝大門一丁目1番23号（現清和綜合建物本社所在地）

【事業統合の補足事項】

- ・ 事業統合により株式会社ユウシュウ建物の不動産事業における保有物件、経営資源、役職員は原則として清和綜合建物株式会社に移行いたします。
- ・ 株式会社ユウシュウ建物は、吸収分割による事業統合後は有価証券等を保有する会社となります。

参考資料

【両社の概要】

	清和綜合建物(株)(2018年3月期)			(株)ユウシュウ建物(2018年3月期)		
本店所在地	港区芝大門一丁目1番23号			港区芝大門一丁目2番13号		
代表者	代表取締役社長 矢野 正敏			代表取締役社長 吉川 智三		
事業内容	不動産業			不動産業		
資本金	1,225百万円			984百万円		
設立	1957年10月			1949年10月		
発行済株式数	379,460株			139,562株		
株主	(株)ユウシュウ建物	83,000株	21.9%	清和綜合建物(株)	34,750株	24.9%
	中央不動産(株)	57,380株	15.1%	名古屋ビルディング(株)	16,375株	11.7%
	名古屋ビルディング(株)	49,340株	13.0%	損害保険ジャパン日本興亜(株)	13,900株	10.0%
	古河機械金属(株)	24,000株	6.3%	中央不動産(株)	11,150株	8.0%
	古河ビシネスサービス(株)	24,000株	6.3%	溢澤倉庫(株)	11,100株	8.0%
売上高	11,318百万円			1,939百万円		
営業利益	3,792百万円			595百万円		
経常利益	3,873百万円			790百万円		
当期純利益	6,318百万円			1,010百万円		
純資産	66,553百万円			18,715百万円		
総資産	172,103百万円			42,370百万円		
人員数	144名			21名		

以上

お問い合わせ先

清和綜合建物株式会社 経営企画部
TEL 03-5470-2187 FAX 03-5472-5635